



安全を守るには: 児童保護カリキュラム (KS:CPC) は、新生児から12年生(17歳超)までの児童と青少年を対象とし、子どもの安全および相互尊重に基づく人間関係を扱った教育カリキュラムです。本カリキュラムは必要な訓練を受けた教師によって、学校や幼稚園にて提供されます。

KS:CPCは南オーストラリア州教育省によって開発され、内容の深さ、学習範囲の広さ、現代に合った内容により、高い評価を得ています。

KS:CPCは以下の面から、児童と青少年を支援します。

- 自分自身で安全を守る権利を持っていることを理解する
- 虐待や危険な状況を認識する
- 自分自身の安全を守るために役立つ方法を考え出し、実行する
- 支援を求め、報告する

教育はすべての児童と青少年の権利を守る上で最も重要であり、自分自身の安全と他者の安全を守るための力を子どもたちに与えてくれます。

ご両親および保護者の皆様には、KS:CPCの実施について、お子様の学校や幼稚園にご相談いただくことをお勧めします。

KS:CPCの概要は、次のページに掲載されています。

追加情報に関しては、次をご覧ください: [www.kscpc.sa.edu.au/parent-carer-information](http://www.kscpc.sa.edu.au/parent-carer-information).

## 両親および保護者向け資料

- オーストラリア子供の搾取防止センター: [www.accce.gov.au](http://www.accce.gov.au)
- チャイルド・ヘルプライン・インターナショナル(オーストラリア国外にある学校向け): [www.childhelplineinternational.org](http://www.childhelplineinternational.org)
- 同意は待てない(オーストラリア政府): [www.consent.gov.au](http://www.consent.gov.au)
- eSafety コミッショナー – 両親向け情報: [www.esafety.gov.au/parents](http://www.esafety.gov.au/parents)
- キッズ・ヘルプライン – 両親向け情報: [www.kidshelpline.com.au/parents](http://www.kidshelpline.com.au/parents)
- 全国性暴力、家庭内・家族間暴力カウンセリングサービス: [www.1800respect.org.au](http://www.1800respect.org.au)
- 両親のためのやさしいガイド(ペアレンティングSA): [www.parenting.sa.gov.au/easy-guides](http://www.parenting.sa.gov.au/easy-guides)
- 子育てネットワーク: [www.raisingchildren.net.au](http://www.raisingchildren.net.au)
- オーストラリア青年法務サービス: [www.yla.org.au](http://www.yla.org.au)

## KS:CPC のテーマ

カリキュラムの核心的な原則と重要な理解事項に焦点を当てた、2つのテーマ:

- 私たちは皆、安全である権利を持っている
- 信頼する人と話すことで、自分自身の安全を守ることができる

## KS:CPC の概要

KS:CPC は、新生児から 12 年生 (17 歳超) までの児童および青少年を対象に、年齢と発達段階に適した方法で、児童の安全と相互尊重に基づく人間関係(オンラインを含む)に取り組みます。

安全確保について	<ul style="list-style-type: none"><li>• 2つのKS:CPCのテーマについて理解する。</li><li>• 信頼できる人や支援サービスを特定し、助けを求める。</li></ul>
権利と責任	<ul style="list-style-type: none"><li>• 誰もが権利と責任を持っている。</li><li>• プライバシー、個人スペースと境界線。</li><li>• ジェンダー固定観念が個人や社会に与える影響。</li></ul>
安全と危険	<ul style="list-style-type: none"><li>• 危険な状況を示す兆候。</li><li>• 危険な状況への対応策。</li><li>• 状況をより安全にするためのリスク管理。</li></ul>
信頼できるネットワーク	<ul style="list-style-type: none"><li>• 信頼できる人の資質。</li><li>• 信頼できる人や支援サービスのネットワークの構築。</li><li>• 信頼できる人や支援サービスへのアクセス方法。</li></ul>
相互尊重に基づく人間関係	<ul style="list-style-type: none"><li>• 健康的な、不健康的な、または虐待的な関係の特徴。</li><li>• 人間関係における権利と責任。</li><li>• 様々な状況における同意の付与や、対応策の実施。</li></ul>
権力関係	<ul style="list-style-type: none"><li>• 権力の適切な利用と乱用。</li><li>• いじめや家庭内・家族間暴力を含む、有害行為。</li><li>• 有害行為に対処するための対応策。</li></ul>
体の部分と接触	<ul style="list-style-type: none"><li>• 体の部分の正確な名称と位置。</li><li>• 自分だけが、自分の体の全てを所有する。</li><li>• 安全な、危険な、または望まない接触。</li></ul>
虐待の理解	<ul style="list-style-type: none"><li>• 危害を加える、虐待する(肉体的・性的・感情的)、無視する。</li><li>• 虐待や危険な状況を報告するための方策。他者を支援する際の安全な支援者による行動。</li></ul>
対応策	<ul style="list-style-type: none"><li>• 回復力、粘り強さ、積極性。</li><li>• 安全性を高めるための保護戦略。</li></ul>
支援を求める	<ul style="list-style-type: none"><li>• 信頼できるネットワークの定期的見直し。</li><li>• 緊急時を含め、信頼できる人や支援サービスに支援を求める。</li></ul>